

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 丹峰
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 佐藤 信介 (TEL) 03-3251-5731
 定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	100,646	6.0	3,278	11.5	3,445	15.9	2,328	21.8
2018年3月期	94,990	13.4	2,940	28.0	2,971	24.3	1,911	18.6
(注) 包括利益	2019年3月期		2,014百万円(△12.7%)		2018年3月期		2,307百万円(56.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	296.79	—	13.3	6.3	3.3
2018年3月期	243.62	—	12.1	6.0	3.1
(参考) 持分法投資損益	2019年3月期	—百万円	2018年3月期	—百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	55,520	18,917	33.1	2,340.51
2018年3月期	53,784	17,280	31.2	2,137.06
(参考) 自己資本	2019年3月期	18,366百万円	2018年3月期	16,769百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,930	△1,684	△2,066	4,867
2018年3月期	△2,253	△816	3,084	5,706

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	13.00	—	29.00	42.00	329	17.2	2.1
2019年3月期	—	18.00	—	32.00	50.00	392	16.8	2.2
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00		19.6	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,000	2.8	1,300	△4.0	1,200	△23.8	800	△22.3	101.95
通期	101,000	0.4	3,000	△8.5	3,000	△12.9	2,000	△14.1	254.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	7,879,005株	2018年3月期	7,879,005株
② 期末自己株式数	2019年3月期	31,977株	2018年3月期	31,870株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	7,847,059株	2018年3月期	7,847,430株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	88,242	5.3	2,493	13.1	2,815	26.5	1,892	31.9
2018年3月期	83,785	11.4	2,205	17.8	2,225	9.8	1,435	13.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	241.20	—
2018年3月期	182.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年3月期	49,974	15,734	15,734	14,345	31.5	2,005.18	1,828.13	
2018年3月期	48,107	14,345	14,345	14,345	29.8	1,828.13	1,828.13	

(参考) 自己資本 2019年3月期 15,734百万円 2018年3月期 14,345百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(5) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(5) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(表示方法の変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	24
(継続企業の前提に関する注記)	24
5. その他	24
(1) 受注の状況	24
(2) 役員の変動	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、人手不足を背景にした設備投資や所得環境の改善を受けた個人消費などの内需は底堅いものの、後半からは、米中貿易摩擦や中国経済減速の影響が出始め、好調だった企業業績にも陰りが見え始めました。

当社グループが属しております電子計測器、電源機器、環境試験機等の業界においては、業界を牽引してきたスマートフォンなどの携帯端末の販売が頭打ち傾向に転じ、関連する半導体・電子部品メーカーの業績は上期までは概ね堅調に推移したものの、下期は業績を下方修正する企業が相次ぐなど厳しい経済環境となりました。

一方で、液晶ディスプレイ関連は、中国での設備投資が継続的に行われているほか、次世代通信5G関連の技術開発・基地局設置や新型有機ELディスプレイ等に引き続き積極的な設備投資が行われております。自動車業界では、安全性に対するニーズの高まりや自動運転の実用化に向けての取り組みが継続しており、安全性試験、環境試験等の設備投資も積極的に行われております。また、電気自動車用のバッテリー等にも関連する設備投資が行われております。このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の営業拠点を活用して、ソリューションビジネスを展開してまいりました。

個別においては、液晶関連で海外向け大口設備案件を受注できたこともあり、売上高は88,242百万円となり、4,457百万円の増加（前年同期比5.3%増）となりました。将来に向けた人員の増加により人件費負担が増加したものの、粗利益率が計画対比では0.3%程度増加したこともあり、営業利益は前年同期比で288百万円増加し2,493百万円（前年同期比13.1%増）となりました。ドルベースの為替もやや円安で安定していたため、為替評価を含めた為替差損益が122百万円のプラスとなり、経常利益は前年同期比で589百万円増加し2,815百万円（前年同期比26.5%増）となりました。

連結では、国内子会社であるアイコーエンジニアリング株式会社、ユウアイ電子株式会社、株式会社エイリイ・エンジニアリングが安定した業績を確保したことに加え、中国の販売子会社である電計貿易(上海)有限公司や受託試験場を運営する電計科技研発(上海)股份有限公司の業績が引き続き好調でした。インドの販売子会社が自動車関連の大口受注等で黒字に転換したほか、タイ、韓国の販売子会社の業績も良好でありました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は100,646百万円（前年同期比6.0%増）となり、初めて念願の100,000百万円の大台に乗ることができました。営業利益は3,278百万円（前年同期比11.5%増）となりました。海外子会社で為替差損が79百万円発生したものの、連結での為替差損益は42百万円のプラスとなり、経常利益は3,445百万円（前年同期比15.9%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は2,328百万円（前年同期比21.8%増）となり、業績は、中期経営計画を1年前倒して達成し、過去最高の実績となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,736百万円増加し、55,520百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて574百万円増加し、49,372百万円となりました。現金及び預金が767百万円、その他に含めて表示しております前渡金が530百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が1,712百万円、商品及び製品が218百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,161百万円増加し、6,148百万円となりました。本社ビル等の建設による建設仮勘定1,085百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,165百万円減少し、33,333百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,241百万円増加いたしましたが、短期借入金が3,037百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,264百万円増加し、3,269百万円となりました。金融機関からの長期借入金が1,338百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,636百万円増加し、18,917百万円となりました。その他の包括利益累計額が合計で363百万円、配当金の支払により368百万円減少いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を2,328百万円計上したことにより、利益剰余金が1,960百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて838百万円減少し、4,867百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,930百万円の収入（前年同期は2,253百万円の支出）となりました。これは主として、売上債権の減少額1,996百万円、法人税等の支払額929百万円を、税金等調整前当期純利益3,396百万円、仕入債務の増加額2,135百万円が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1,684百万円の支出（前年同期は816百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出1,490百万円、関連会社株式の取得による支出58百万円等の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,066百万円の支出（前年同期は3,084百万円の収入）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出2,730百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	27.7	29.9	32.3	31.1	33.1
時価ベースの自己資本比率(%)	28.0	18.7	20.6	27.1	21.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	6.3	5.6	—	4.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	21.9	26.6	—	37.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①基本的な考え方

当社は、業績・財務状況等を総合的に勘案し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。株主への利益還元にも積極的に取り組んでおります。

②当期の配当決定に当たっての考え方

当期の中間配当につきましては、中間配当金と期末配当金の平準化を図る観点で、中間配当は5円増配し、18円の配当といたしました。

期末の配当につきましては、ここ数年安定した業績を計上していること、連結で売上高1,000億円を達成したこと、現状の財務状況等を総合的に勘案いたしました結果、株主の皆様へ利益還元させていただきたく、2019年5月14日付の「剰余金の配当に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、期末の配当を3円増配し32円とし、通期では50円の配当を行う予定であります。

2020年3月期の利益配当に関しましては、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針とし、平準化も進めてまいります。

計画した業績を確保できることを前提として、中間配当金と期末配当金の平準化を図る意味で中間配当金20円（前年対比2円増）、期末配当金30円（前年対比2円減）とし、年間での予想配当金は50円とする予定であります。

詳細は、2019年5月14日付、「2020年3月期(第75期)の配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

引き続き、計画した業績の確保に努め、株主の皆様への利益還元にも積極的に取り組んでまいり所存であります。

(5) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、海外では、米中貿易摩擦や米国によるイランからの原油の輸入禁止措置の発動等で世界経済全体の動向については不透明化がますます高まってきており予断を許さない状況にあります。

日本国内の景気も世界経済減速の影響で企業業績が下振れする懸念、消費税増税等もあり先行きの不透明感が増してきております。

当社が関係する電子部品業界においては、半導体メーカーや電子部品メーカーで業績の下方修正が開示されるなど厳しい環境が想定されます。その一方で、新型液晶のスマートフォンやタブレット端末の開発、有機EL等の研究開発等は、引き続き進められて行くものと思われれます。また、半導体や各種センサーの開発に加え、次世代通信5GやIoTといった新たな技術領域に関連する設備投資は積極的に進められて行くものと見込まれます。

また、自動車業界においては、自動運転の実用化に向けた技術開発や安全性検査、ガソリンに代わる燃料として水素を利用した自動車の実用化に向けた研究や電気自動車の実用化、バッテリーの研究開発と充電設備投資等の社会インフラの整備は引き続き進められる見込みであります。

原子力発電問題もあり、電力の供給関連で、自家発電設備や太陽光発電、太陽電池やリチウムイオン電池等の蓄電設備等での設備投資も引き続き行われる見込みであります。

当社グループといたしましては、自動車産業分野への営業強化を狙いとしてオートモーティブ市場推進部を設けたほか、ユーザー企業の特注ニーズに応えるためソリューション事業推進部を設けており、顧客ニーズに対応できる組織体制の充実を図り、積極的な営業展開を図ってまいります。

また、中国、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシア、インド、インドネシア、フィリピン、台湾、韓国、アメリカ等に幅広く構築している営業拠点網をフル活用して、ユーザーニーズをスピーディーかつワールドワイドに把握・フォローすること、引き続き人材の育成強化による早期戦力化の推進、電子部品関連業界、鉄道・電力等のインフラ分野への深耕、大学・官公庁・研究機関の深耕等の具体的な諸施策の実施により、連結売上高の確保に努めてまいります。

なお、2019年4月から施行された「働き方改革」に伴い、社員の処遇の抜本的見直しを実施いたします。これにより、人件費が若干増加することが見込まれるほか、新本社の竣工を2019年8月に

控え、移転関連費用の発生で一般管理費の増加が見込まれておりますが、引き続き、経費削減の徹底により一般管理費の圧縮に努め、利益の確保を重視した営業展開を進め、業界トップの座を堅持し、業績の向上に精励する所存であります。

以上のような見通しにより、連結受注高1,050億円、連結売上高1,010億円、連結営業利益30億円、連結経常利益30億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円の目標達成に向けて邁進して行く所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、日本国内の取引先、債権者、株主等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,902,574	5,135,268
受取手形及び売掛金	34,644,611	36,357,105
電子記録債権	4,160,475	4,226,700
商品及び製品	2,289,685	2,508,683
仕掛品	72,987	70,714
原材料及び貯蔵品	75,400	74,489
その他	1,710,789	1,067,677
貸倒引当金	△58,632	△68,071
流動資産合計	48,797,891	49,372,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,123,103	1,118,397
減価償却累計額	△570,950	△467,894
建物及び構築物(純額)	552,153	650,502
車両運搬具	210,488	204,199
減価償却累計額	△136,940	△124,622
車両運搬具(純額)	73,547	79,576
工具、器具及び備品	1,332,771	1,385,148
減価償却累計額	△903,212	△938,871
工具、器具及び備品(純額)	429,558	446,276
土地	1,439,846	1,407,346
リース資産	10,100	10,100
減価償却累計額	△8,584	△10,100
リース資産(純額)	1,515	—
建設仮勘定	194,184	1,279,778
有形固定資産合計	2,690,805	3,863,480
無形固定資産		
リース資産	2,752	—
その他	95,845	98,667
無形固定資産合計	98,598	98,667
投資その他の資産		
投資有価証券	1,437,847	1,372,109
長期貸付金	124,948	119,546
繰延税金資産	17,686	54,672
その他	680,668	702,491
貸倒引当金	△63,982	△62,750
投資その他の資産合計	2,197,168	2,186,070
固定資産合計	4,986,572	6,148,219
資産合計	53,784,464	55,520,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,570,423	20,812,147
短期借入金	13,380,283	10,342,284
リース債務	4,692	—
未払法人税等	587,550	726,498
未払消費税等	—	58,700
その他	1,956,154	1,394,295
流動負債合計	34,499,104	33,333,926
固定負債		
長期借入金	1,788,000	3,126,002
繰延税金負債	80,053	16,923
退職給付に係る負債	121,915	111,366
その他	14,811	15,076
固定負債合計	2,004,781	3,269,368
負債合計	36,503,886	36,603,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,328,773	1,328,773
利益剰余金	13,534,209	15,494,320
自己株式	△29,672	△29,868
株主資本合計	15,992,479	17,952,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451,083	314,211
為替換算調整勘定	326,196	99,438
その他の包括利益累計額合計	777,279	413,650
非支配株主持分	510,819	551,447
純資産合計	17,280,578	18,917,492
負債純資産合計	53,784,464	55,520,787

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	94,990,658	100,646,494
売上原価	84,163,361	88,989,086
売上総利益	10,827,297	11,657,407
販売費及び一般管理費	7,887,102	8,378,657
営業利益	2,940,194	3,278,750
営業外収益		
受取利息	24,801	24,843
受取配当金	18,639	23,740
仕入割引	44,414	46,986
為替差益	—	42,841
受取地代家賃	2,154	444
補助金収入	27,751	82,186
その他	18,526	34,685
営業外収益合計	136,287	255,727
営業外費用		
支払利息	80,805	80,200
為替差損	19,721	—
その他	4,407	8,814
営業外費用合計	104,933	89,015
経常利益	2,971,548	3,445,462
特別利益		
固定資産売却益	—	24,208
投資有価証券売却益	5,470	—
特別利益合計	5,470	24,208
特別損失		
固定資産売却損	—	11,359
減損損失	—	27,021
固定資産除却損	156,022	3,463
建物解体費用	—	31,500
投資有価証券売却損	30	—
特別損失合計	156,053	73,345
税金等調整前当期純利益	2,820,965	3,396,326
法人税、住民税及び事業税	884,814	1,039,726
法人税等調整額	△11,182	△44,411
法人税等合計	873,632	995,314
当期純利益	1,947,333	2,401,011
非支配株主に帰属する当期純利益	35,579	72,086
親会社株主に帰属する当期純利益	1,911,754	2,328,925

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,947,333	2,401,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	251,046	△136,871
為替換算調整勘定	109,154	△249,226
その他の包括利益合計	360,200	△386,097
包括利益	2,307,534	2,014,914
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,247,199	1,965,295
非支配株主に係る包括利益	60,334	49,618

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,333,040	11,936,359	△28,735	14,399,834
当期変動額					
剰余金の配当			△313,904		△313,904
親会社株主に帰属する当期純利益			1,911,754		1,911,754
自己株式の取得				△937	△937
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△4,267			△4,267
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4,267	1,597,849	△937	1,592,644
当期末残高	1,159,170	1,328,773	13,534,209	△29,672	15,992,479

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	200,036	249,209	449,246	200,156	15,049,237
当期変動額					
剰余金の配当					△313,904
親会社株主に帰属する当期純利益					1,911,754
自己株式の取得					△937
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△4,267
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	251,046	76,986	328,033	310,663	638,696
当期変動額合計	251,046	76,986	328,033	310,663	2,231,341
当期末残高	451,083	326,196	777,279	510,819	17,280,578

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,328,773	13,534,209	△29,672	15,992,479
当期変動額					
剰余金の配当			△368,813		△368,813
親会社株主に帰属する当期純利益			2,328,925		2,328,925
自己株式の取得				△195	△195
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,960,111	△195	1,959,915
当期末残高	1,159,170	1,328,773	15,494,320	△29,868	17,952,394

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	451,083	326,196	777,279	510,819	17,280,578
当期変動額					
剰余金の配当					△368,813
親会社株主に帰属する当期純利益					2,328,925
自己株式の取得					△195
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△136,871	△226,758	△363,629	40,627	△323,001
当期変動額合計	△136,871	△226,758	△363,629	40,627	1,636,913
当期末残高	314,211	99,438	413,650	551,447	18,917,492

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,820,965	3,396,326
減価償却費	205,959	223,869
減損損失	—	27,021
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,647	8,205
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△10,549
建物解体費用	—	31,500
受取利息及び受取配当金	△43,441	△48,583
支払利息	80,805	80,200
為替差損益 (△は益)	12,023	△54,955
固定資産除却損	156,022	3,463
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△12,848
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,439	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,680,763	△1,996,076
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△545,460	△260,006
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,600,608	2,135,758
未払又は未収消費税等の増減額	△58,604	129,431
その他の資産の増減額 (△は増加)	△722,356	771,855
その他の負債の増減額 (△は減少)	704,622	△534,734
小計	△1,477,706	3,889,879
利息及び配当金の受取額	43,480	48,561
利息の支払額	△81,868	△78,988
法人税等の支払額	△737,019	△929,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,253,113	2,930,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,142	△80,927
定期預金の払戻による収入	26,845	6,464
有形固定資産の取得による支出	△636,134	△1,490,069
有形固定資産の売却による収入	—	64,655
無形固定資産の取得による支出	△7,946	△20,000
投資有価証券の取得による支出	△188,182	△81,076
投資有価証券の売却による収入	22,157	—
貸付金の回収による収入	12,228	11,401
子会社株式の取得による支出	△29,000	—
関連会社株式の取得による支出	—	△58,048
その他	△12,411	△37,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△816,585	△1,684,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,072,200	△954,772
長期借入れによる収入	1,950,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,854,830	△2,730,065
リース債務の返済による支出	△5,413	△4,692
自己株式の取得による支出	△937	△195
配当金の支払額	△314,886	△368,158
非支配株主からの払込みによる収入	242,141	—
非支配株主への配当金の支払額	△3,492	△8,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,084,780	△2,066,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,012	△17,183
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	36,093	△838,567
現金及び現金同等物の期首残高	5,670,214	5,706,308
現金及び現金同等物の期末残高	5,706,308	4,867,740

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、営業外収益の「雑収入」に含めて表示しておりました「補助金収入(前連結会計年度27百万円)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議で、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主として、電子計測器類の販売及び修理、校正等を行っており、国内においては当社及び子会社が、中国においては電計貿易(上海)有限公司、その他アジア地域においてはその他の現地法人が、それぞれ担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱う商品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、販売及び修理、校正等のサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」東南アジア等の「その他」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	81,436,716	10,271,986	3,281,955	94,990,658
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,500,666	398,462	74,234	3,973,364
計	84,937,383	10,670,449	3,356,190	98,964,023
セグメント利益	3,531,827	440,764	156,333	4,128,925
その他の項目				
減価償却費	72,021	118,071	15,866	205,959

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	85,348,343	11,704,552	3,593,597	100,646,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,716,232	394,576	152,109	4,262,918
計	89,064,576	12,099,129	3,745,707	104,909,413
セグメント利益	3,946,357	541,709	104,323	4,592,391
その他の項目				
減価償却費	70,905	132,894	20,069	223,869

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	98,964,023	104,909,413
セグメント間取引消去	△3,973,364	△4,262,918
連結財務諸表の売上高	94,990,658	100,646,494

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,128,925	4,592,391
セグメント間取引消去	3,494	1,729
棚卸資産の調整額	△7,734	△7,778
全社費用	△1,184,491	△1,307,592
連結財務諸表の営業利益	2,940,194	3,278,750

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	205,959	223,869	—	—	205,959	223,869

5 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表計上額
	日本	中国	その他			
減損損失	27,021	—	—	27,021	—	27,021

(参考)

海外売上高

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高 (千円)	13,785,332	4,425,446	18,210,778
II 連結売上高 (千円)	—	—	94,990,658
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.5	4.7	19.2

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高 (千円)	16,162,838	4,907,973	21,070,811
II 連結売上高 (千円)	—	—	100,646,494
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	16.0	4.9	20.9

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,137.06円	2,340.51円
1株当たり当期純利益金額	243.62円	296.79円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,911,754	2,328,925
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,911,754	2,328,925
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,847	7,847

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,028,957	2,867,850
受取手形	470,750	414,371
電子記録債権	4,160,475	4,226,700
売掛金	31,044,401	33,197,294
商品	1,564,801	1,782,188
前渡金	676,523	357,768
前払費用	10,886	9,104
その他	592,182	599,235
貸倒引当金	△2,986	△1,547
流動資産合計	42,545,991	43,452,965
固定資産		
有形固定資産		
建物	371,200	299,360
減価償却累計額	△229,409	△180,624
建物(純額)	141,791	118,736
構築物	19,183	14,337
減価償却累計額	△16,887	△12,248
構築物(純額)	2,296	2,089
車両運搬具	15,755	11,020
減価償却累計額	△7,519	△5,745
車両運搬具(純額)	8,235	5,274
工具、器具及び備品	218,404	237,126
減価償却累計額	△176,828	△183,499
工具、器具及び備品(純額)	41,576	53,627
土地	1,180,789	1,180,789
建設仮勘定	194,184	1,279,778
有形固定資産合計	1,568,872	2,640,295

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
無形固定資産		
借地権	3,806	3,806
ソフトウェア	20,779	24,335
その他	15,315	15,315
無形固定資産合計	39,900	43,457
投資その他の資産		
投資有価証券	1,371,672	1,251,170
関係会社株式	1,914,644	1,909,056
出資金	10	10
従業員に対する長期貸付金	5,388	3,586
関係会社長期貸付金	119,560	115,960
破産更生債権等	104,926	106,167
繰延税金資産	—	5,580
その他	500,738	509,484
貸倒引当金	△63,982	△62,750
投資その他の資産合計	3,952,957	3,838,266
固定資産合計	5,561,731	6,522,019
資産合計	48,107,723	49,974,984

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,720,138	5,264,874
買掛金	13,205,940	14,705,249
短期借入金	10,000,000	9,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,400,000	542,856
未払金	76,207	5,872
未払費用	559,431	640,958
未払法人税等	401,323	569,984
未払消費税等	—	77,629
前受金	535,532	86,708
預り金	133,275	142,223
その他	2,230	3,423
流動負債合計	32,034,080	31,239,780
固定負債		
長期借入金	1,650,000	3,000,002
繰延税金負債	77,583	—
その他	500	500
固定負債合計	1,728,083	3,000,502
負債合計	33,762,164	34,240,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金		
資本準備金	1,333,000	1,333,000
資本剰余金合計	1,333,000	1,333,000
利益剰余金		
利益準備金	137,800	137,800
その他利益剰余金		
別途積立金	4,310,000	4,310,000
繰越利益剰余金	6,983,976	8,507,848
利益剰余金合計	11,431,776	12,955,648
自己株式	△29,672	△29,868
株主資本合計	13,894,273	15,417,950
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	451,285	316,751
評価・換算差額等合計	451,285	316,751
純資産合計	14,345,559	15,734,701
負債純資産合計	48,107,723	49,974,984

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	83,785,146	88,242,495
売上原価		
商品期首たな卸高	1,485,893	1,564,801
当期商品仕入高	76,145,536	80,158,168
合計	77,631,430	81,722,969
商品期末たな卸高	1,566,647	1,783,173
商品評価損	1,846	985
商品売上原価	76,066,629	79,940,781
売上総利益	7,718,516	8,301,714
販売費及び一般管理費	5,513,339	5,808,500
営業利益	2,205,176	2,493,213
営業外収益		
受取利息	12,984	15,184
受取配当金	107,573	173,546
仕入割引	43,637	46,025
為替差益	—	122,830
その他	17,092	29,309
営業外収益合計	181,286	386,895
営業外費用		
支払利息	62,019	61,138
為替差損	94,660	—
その他	3,882	3,787
営業外費用合計	160,563	64,926
経常利益	2,225,900	2,815,183
特別利益		
投資有価証券売却益	5,470	—
特別利益合計	5,470	—
特別損失		
固定資産売却損	—	41
減損損失	—	27,021
固定資産除却損	130,436	1,484
建物解体費用	—	31,500
投資有価証券売却損	30	—
関係会社株式評価損	—	39,942
特別損失合計	130,467	99,990
税引前当期純利益	2,100,903	2,715,192
法人税、住民税及び事業税	675,734	846,295
法人税等調整額	△9,906	△23,789
法人税等合計	665,827	822,506
当期純利益	1,435,075	1,892,686

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	5,862,805	10,310,605
当期変動額							
剰余金の配当						△313,904	△313,904
当期純利益						1,435,075	1,435,075
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,121,171	1,121,171
当期末残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	6,983,976	11,431,776

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△28,735	12,774,040	199,738	199,738	12,973,778
当期変動額					
剰余金の配当		△313,904			△313,904
当期純利益		1,435,075			1,435,075
自己株式の取得	△937	△937			△937
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			251,546	251,546	251,546
当期変動額合計	△937	1,120,233	251,546	251,546	1,371,780
当期末残高	△29,672	13,894,273	451,285	451,285	14,345,559

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	6,983,976	11,431,776
当期変動額							
剰余金の配当						△368,813	△368,813
当期純利益						1,892,686	1,892,686
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,523,872	1,523,872
当期末残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	8,507,848	12,955,648

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29,672	13,894,273	451,285	451,285	14,345,559
当期変動額					
剰余金の配当		△368,813			△368,813
当期純利益		1,892,686			1,892,686
自己株式の取得	△195	△195			△195
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△134,533	△134,533	△134,533
当期変動額合計	△195	1,523,676	△134,533	△134,533	1,389,142
当期末残高	△29,868	15,417,950	316,751	316,751	15,734,701

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	受注残高
2019年3月期(千円)	100,646,494	100,122,776	14,309,486
2018年3月期(千円)	94,990,658	95,338,036	14,833,203
増減額(千円)	5,655,835	4,784,739	△523,717
増減率(%)	6.0	5.0	△3.5

(2) 役員の変動(2019年6月21日付予定)

1. 新任取締役候補

取締役	菊田 嘉	(現 執行役員)
取締役	高橋 浩次	(現 執行役員)
取締役	小池 静生	
取締役	佐久間 涼	

2. 退任予定取締役

取締役	吉田 周二
取締役	高島 浩之
監査等委員である取締役	露木 孝治

なお、吉田 周二氏、高島 浩之氏、露木 孝治氏は、任期満了に伴う退任であります。